

高槻城公園北エリア（一期）整備工事（電気設備）

特 記 仕 様 書

令和 7 年度

高槻市

第1編 一般事項

1 適用

本特記仕様書は、高槻市 都市創造部 建築課において施工する『高槻城公園北エリア（一期）整備工事（電気設備）』の特記事項を定めたものである。

2 基本的事項

本工事の施工にあたっては、本特記仕様書によるほか、図面に記載する特記仕様書によるものとする。

3 事前調査・準備等

- (1) 本工事において使用する基準点は、図面に記載する KBM を用いるものとし、高槻市公共基準点と相違がないかを施工前に確認すること。（基準点・水準点については、高槻市が所管しているので、事前に調査し入手すること。）
- (2) 本工事の各段階に必要な官公署その他への各種申請又は届出の種別、手続き、時期等をあらかじめ調査すること。
- (3) 関連工事において公園工事や建築工事等の施工が行われるため、受注者は関連工事の施工範囲や工事工程に配慮して、本工事の施工方法及び工程を検討すること。
- (4) 本工事の現場施工に先立ち、受注者は工事区域内に埋設されている汚水本管や外周道路に埋設されている水道管・ガスパイプ・下水管・電線管等の各施設管理者と事前に施工協議を行うこと。
また、施設管理者から資料提出及び申請手続きが求められる場合は、受注者において資料作成及び申請手続きを行うこと。
- (5) 受注者は各施設管理者に、工事区域及び周辺における最新の埋設位置を確認することとし、その結果を本工事の施工計画に反映させること。

4 関連工事及び周辺工事との調整

- (1) 北エリアにおいて、発注者・工事監理者・関連工事業者等が参加する定例会議（毎週1回以上）に参加すること。大手エリアにおいて、発注者・工事監理者・関連工事業者等が参加する定例会議（毎週1回以上）に参加すること。
- (2) 定例会議では、近隣状況の報告、次週の週間工程と工事の進捗状況の報告、受注者からの連絡等を行い、工事の安全で円滑な管理を図ること。
- (3) 安全衛生協議会（月1回）を実施すること。
- (4) 令和9年1月以降、大手エリアカフェにてテナント工事（別途工事）を実施する予定である。
その際には搬入経路等についてテナント工事業者と調整を行うこと。

5 関連工事

(1) 本工事の関連工事として、発注を予定しているものは下記のとおりであり、本工事の施工を検討するにあたっては、各工事が円滑に進むよう密に工事調整を図ること。

- ・高槻城公園北エリア（一期）整備工事（公園）
- ・高槻城公園北エリア（一期）整備工事（建築）
- ・高槻城公園北エリア（一期）整備工事（機械設備）
- ・高槻城公園北エリア（一期）整備工事（植栽）

※上記以外の高槻城公園北エリア（一期）整備に関連する工事

(2) 本工事の周辺道路において、電線共同溝事業等に関連する工事が同時期に施工されている。本工事の施工を検討するにあたっては、各工事が円滑に進むよう密に工事調整を図ること。

6 現場事務所及び用地

(1) 本工事エリアに休憩所等を設置する場合、関連工事と調整するとともに、撤去時期や配置等について、十分に発注者と調整し検討すること。

7 工事計画

(1) 工事ルート

- ・関連工事と重複するため、施工に際しては関連工事との連絡調整を密に行うこと。
- ・工事車両の通行する道路は周辺住民の生活道路でもあるため、安全対策には十分留意すること。
また工事ルート及び周辺道路上で車両待機がないように、運転手等に周知徹底すること。
- ・工事車両の運行について、関連工事も含めた台数調整を行うため、関連工事間で調整しながら運行管理を行うこと。
- ・地元調整により、大型車両が場内を通行する際は、必ず 10km/h 以下で走行（徐行）すること。
また国道 171 号北大手交差点から現場までの工事ルートについては、材料や機材の運搬等を行う運転手に安全運転を周知徹底すること。
- ・各交差点及び横断部では、必ず一旦停止を行い、安全確認すること。
- ・周辺の道路規制については工事の際に現状をよく確認し、警察や高槻市等への申請手続きを、受注者において適切に実施すること。
- ・高槻城公園芸術文化劇場北館の開館時は、北館周辺での作業を極力控えること。作業を行う場合は劇場管理者と協議調整の上、施工すること。
- ・大手エリアにおいて関西電力の電柱移設を行うため、その期間中は移設工事近辺から敷地への搬出入ができないため注意すること。

(2) 作業日、時間

- ・地元との調整上、日曜日の現場作業は基本的に出来ない。また、現場作業の時間帯については、平日 8 時 00 分～17 時 00 分（予定）までとし、時間外作業等については、発注者と協議の上、地元調整・承諾を得てから行うこと。
- ・始業前のエンジンの稼働、エンジンの空吹き、工事用道路で砂埃を巻き上げる様な行為、大声を出しての作業等は、周辺住民の生活環境に影響を与えることから、絶対にしないように教育・指示等を徹底すること。
- ・時間外作業が必要な場合（重量物の資機材搬入等の特殊車両による深夜、早朝搬入等）については、近隣住民への事前連絡を徹底すること。
- ・隣接する神社や劇場等での催しの際は、原則作業は不可とする。
(例：十日戎祭り 1 月 9 日～11 日、二十歳の集い 1 月第 2 月曜日)
- ・高槻城公園芸術文化劇場北館においては、下記の期間に閉館を予定している。興行が行われる際は、搬入トラックが支障なく進入及び回転できるように配慮すること。
令和 8 年 7 月～11 月末 平日閉館（土日祝、9 月 25 日、10 月 29 日・30 日、11 月 1 日は開館）
令和 8 年 12 月～令和 9 年 3 月 終日閉館

(3) 工程

- ・本工事は関連工事と同じ工事区域で行われるため、作業可能範囲や材料置き場等が限られている。また関連工事が施工するにあたり、関連工事の契約後速やかに、工程調整を行うこと。
- ・大手エリアの工事について、関西電力の電柱の移設を令和 8 年 6 月までに完了できるように関係各社と調整、契約を行うこと。
- ・大手エリアの工事については令和 8 年 12 月中に、各種検査を受け市へ部分引き渡しを行うこと。
- ・芸術文化劇場北館の全館停電は 9 月及び 12 月を予定している。機器の納入期間を考慮して施設と停電計画を調整すること。

8 環境衛生

- (1) 受注者は、工事期間中の雨水・タイヤ洗浄等の排水先を確実に確保し、一般交通等への影響が発生しない様、排水処理を行うこと。
- (2) 現場周辺には用水路があるため、コンクリートの洗いや土砂等の流出については、流出防止対策を講じること。
- (3) アルカリを含む水や濁水を排水する際は、適切な水質を確保したうえで排水すること。なお、排水の放流先については、受注者において本市都市創造部下水河川企画課と協議を行い、事前に了解を得ること。
- (4) 住宅付近で作業する際は、必要最低限の大きさの重機等を選定し、作業方法を検討すること

により、騒音と振動の発生に留意すること。

- (5) 住宅、高槻城公園芸術文化劇場北館周辺での作業については、特に騒音・振動の発生に留意して作業を行うこと。

9 工事現場における地元への工事説明

- (1) 受注者は、近隣自治会・住民等に対して、高槻城公園北エリア（一期）整備工事（建築）の受注者（以下建築工事受注者という）が行う工事説明会について、資料の作成や工事説明会への出席等、補助業務を行うこと。その際、資料の内容等についてはあらかじめ発注者の了解を得ること。
- (2) 受注者は、当該工事現場作業員に対して事業目的及び工事内容を周知させ、周辺環境への配慮に関する教育の徹底を図ること。
- (3) 受注者は、建築工事受注者が毎週 1 回程度、地元自治会及び近隣住宅へ配布する工事工程表の作成に必要な資料等を提供すること。また騒音・振動や交通規制の発生が想定される工事を行う場合は、事前に地元自治会に説明を行うこと。
- (4) 受注者は、建築工事受注者が仮囲いに週間工程表を掲示するため、作成に必要な資料等を提供すること。
- (5) 本工事区域周辺は、住宅地に囲まれているため、過年度より、工事の作業時間や資機材の搬出入については、地元自治会との協議のもと、ルールを定め、現在に至っている。ルールを遵守し、地元からの協力を得られるような施工管理に努めること。

10 安全対策

- (1) 安全対策については、工事の内容・規模に合わせて、バリケードや防護柵等を適正に配置すること。また、交通誘導警備員については、工事の内容・規模に合わせて、受注者の責において適正に配置すること。
- (2) 工事ルートや出入り口への交通誘導警備員の配置については、関連工事と調整を図ること。
- (3) 工事区域の外周については仮囲いを設置し、メッシュ部分にシートを追加するなど粉塵対策を行うこと。また、必要に応じて仮囲いを控える等により、通行者の安全対策を行うこと。
- (4) 周辺道路や高槻城公園芸術文化劇場北館等に影響のある作業を行う場合は、受注者において各施設管理者と協議のうえ、本工事において安全通路を確保すること。

11 関係者協議

- (1) 敷地周辺には電柱や通信柱が設置されており、送電線及び通信線等が架かっている。これらに支障のある作業を行う際は、各施設管理者と事前協議を行うこと。
- (2) 本工事区域内に埋設されている汚水本管や雨水貯留施設、外周道路に埋設されている水道管・

ガス管・下水管・電線管等について、各施設管理者と事前に施工協議を行い、埋設位置を確認したうえで施工を行うこと。また、施設管理者から資料提出及び申請手続きが求められる場合は、受注者において資料作成及び申請手続きを行うこと。

(3) 公園周辺の道路において、施工に関する警察許可が必要となるものについては、受注者において道路使用許可や大型車両通行許可等の申請手続きを行うこと。

(4) 道路施行承認及び道路占用申請が必要となる場合は、受注者において資料を作成し、発注者に提出すること。

(5) 高槻城公園芸術文化劇場北館付近において工事を行う場合は、受注者において各施設管理者に工事内容の事前説明を行うとともに、仮囲いの設置、安全通路の確保、粉塵防止、騒音振動対策等を行ったうえで施工すること。

1 2 現場環境改善及び地域連携

現場環境改善及び地域連携として、以下のもの（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）を行うよう努力すること。（◎は必須）

□地域連携

◎週間工事工程が分かりやすくまとめられたものを各所に掲示する（デジタル工程表など）

◎工事の進捗状況がわかる外観写真を定期的に撮影し提供すること（月 1 回の定点写真等）

- ・本工事の特徴である木造等の施工状況が分かる工事見学会を開催
- ・周辺の学校行事や地域イベントに協力すること
- ・その他

□仮設備関係

◎現場への雨水や施工に伴い発生する水等の流出抑制対策

- ・その他

1 3 環境への配慮

(1) 受注者は、高槻市環境マネジメントシステム及び「公共工事における環境配慮計画書」の内容を十分に理解し、これを遵守して施工を行うこと。

(2) 受注者は、本工事の施工に際して、環境に配慮した公共建築工事を推進するため、本設計書に示すとおり環境負荷の少ない建設機械の使用、リサイクル材の活用、建設副産物のリサイクル等を徹底すること。

1 4 その他

(1) 本工事は、国庫補助事業であるため、施工に当たっては、現場管理・品質管理・安全管理を

十分配慮して行い、会計検査の対象になった場合には、監督職員の指示に基づいて資料の提出及び現場対策を行うものとする。

- (2) しゅん工時には維持管理の手法・頻度が分かるようにした機器・器具の一覧表を作成し、発注者に提出するものとする。